

楽しさ自給率の高いまちへ

だい

広報
DAISEN

せん

2016
No.159

11

力すごい!

小学校で恒例の相撲大会が行われました。ゲストに鳥取
高校相撲部のみなさんが来校。力強いぶつかり合いに、
もたちは身を乗り出して見つめていました。

(関連記事は19ページに掲載)



主な内容

連載 大山町地方創生	2~3
平成27年度決算	4~7
まったなし健康づくり	8
きょういく通信	9~15
うるおい通信	16
人権のつぼ	17
地域おこし協力隊奮闘記	18
まちの話題	19~20
お知らせ	21~27

大山町じごと・ひと・くらし創生総合戦略外部検証結果

政府のま
ち・ひと・し
ごと創生法に
基づき、大山
町でも、人口
動向、将来人
口推計の分析
を行いまし
た。

この将来人
口推計および
国の総合戦略
を勘案しつ
つ、今後5年
間の目標や施
策の基本的方

向、具体的な施策をまとめた「大山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。
この施策については、政策分野ごとの基本目標を明確に設定し、重要業績評価指数（KPI）により、施策の効果を検証し、改善を行う仕組みを構築しています。

その際、効果検証の客観性を担保するため、外部有識者を含む委員で構成する「大山町じごと・ひと・くらし創生創業者戦略外部検証委員会」を設置し、数値目標に限らない広範囲な視点からの検証作業を行うこととしています。



▲住民ワークショップ

事業名	目的	成果（実績）	検証委員の主な意見
大山町総合戦略策定事業	地方創生事業に係る人口ビジョンなど、総合戦略を策定する。	大山町じごと・ひと・くらし創生総合戦略を策定した。	総合戦略の見直しについて検討
大山町の新たな価値創造事業	大山町の資源を活用し、実践できる仕組みの構築と、人材確保及び人材育成を図る。	実践を通じ、新たな仕事もたらされ、移住者を呼び込むことができた。	観光事業など、幅広く活用できる。他の事業と連携すると効果が上がるのではないかと。
地域の「稼ぐ力」創生事業	若者や女性、働き盛り世代にとって魅力ある職場を生み出すための人材スクールの設立。起業へのチャレンジを促す。	魅力ある職場を生み出すことができた。また、起業へのチャレンジを促すこともできた。	人材育成スクール参加者をフォローする体制づくりが必要。金融機関として支援、協力していきたい。
大山グルメ食堂飛躍編事業	大山の「食」を町の魅力として確立するため、商品パッケージ改良やホームページの改善を支援する。	商品パッケージ改良やホームページの改善など支援を行い、魅力ある商品づくり、価値の向上及び収益の向上につながった。	インターネット、ブログを利用したPRをリアルタイムにしてはどうか。 商工会や金融機関のビジネスマッチングを活用してはどうか。
伯耆の国大山開山1300年事業	大山開山1300年に合わせ、広く大山圏域の活性化の取り組みを行う。	大山開山1300年の準備会を設立し、地域住民の機運を高めるため、シンポジウムを行った。	周辺地域と連携を密にする。スピーディーな事業の具体化が必要。 大山参道や宿など、もっと魅力あるものにする。
大山エコトラック事業	従来のパッケージツアーから脱却し、大山町の食や歴史文化を体験できる仕組みづくりを行うとともに、この事業に係る町内事業者の育成を図る。	大山エコトラックを進めるため、大山町内のコース設定やアプリ開発、自転車などの備品を購入し、基盤を整備した。	大山開山1300年事業と共に、大山の観光に大きく影響する事業と認識している。 地元にお金落ちる仕組みと、魅力ある商品開発に努める必要がある。 ツアー商品を期待する。

大山町しごと・ひと・くらし創生総合戦略外部検証委員

団体名	氏名	備考
大山町企業連絡会会長	片木 威	産業
大山町商工会長	岸本 耕二	産業
西部総合事務所コンシェルジュ	小西 耕一	官
鳥取大学 地域学部 教授	多田憲一郎	教育
鳥取銀行名和支店長	木村 圭介	金融
山陰合同銀行名和支店長	三好 修司	金融
大山町職員労働組合	生田 貴史	労働
新日本海新聞社 編集局長	沢田圭太郎	報道
アマゾンラテルナ 鳥取大山オフィス ゼネラルマネージャー	貝本 正紀	報道
女性団体連絡会副会長	荒金恵美子	住民

8月19日に第1回目の検証委員会を開催し、平成27年度に実施した、地方創生交付金事業について、検証委員会で下記のとおりご意見をいただきましたので報告します。
引き続き、必要に応じて検証委員会を開催し、本町の地方創生事業の成果を確実なものにしたいと考えています。

◆問い合わせ先

大山町地方創生本部事務局
☎0859・53・3120

事業名	目的	成果(実績)	検証委員の主な意見
女性活躍の場創出事業 公共施設等活用事業 交流・滞在による大山町魅力発信事業 移住定住パンフレット作成 健康づくり事業 農業担い手確保・定住アクション事業	大山町の地域資源を活用した女性の働き場づくりを調査研究し、「女性が働く社会」「小さな経済」の実現を図る。 遊休施設や空き家を活用し、企業のサテライトオフィス誘致や、地域の交流拠点として活用することで、地域の活性化と経済の活性化を図る。 情報発信が得意なブロガー(ブログ)を使って情報発信をする人が一定期間滞在して取材や体験などを通して、大山町の魅力を、町外へ情報発信し、移住定住へと繋げる。 大山町の人・環境の魅力発信することを目的とし、移住相談会等で配布するパンフレットを作成し、移住の促進を図る。 民間事業者や大学と連携し、住民の健康意識の向上、生活改善への取り組みを図ること、疾病予防や介護予防に繋げる。 大山町にJ・U・ターンで移住した就農希望者が、アグリマスタの下で研修できる体制整備と、早期に独立就農し、定住化を図る。	広報媒体として、新しい「大山賛歌」をつくらせ、丹沢山系の大山(おおやま)と板橋区(おおやま)の大山(おおやま)商店街と物産交流を行い、知名度向上を図った。 女性の働き場づくりの協議会を立ち上げ、人と人の繋がりを大切に、研修を行った。 地域自主組織の拠点や、サテライトオフィスを誘致し、地域の交流や雇用創出ができた。 人気のブロガーが訪問し、町内の魅力を情報発信をした。また、移住定住に繋げるために空き家の家財道具等の処分を行った。 パンフレットを幹部作成し、移住の促進を図った。 町と筑波大学、鳥取大学及び民間事業者(カールプス)とが連携して実証実験を開始した。 研修生を受け入れるアグリマスタを支援するとともに、研修支援員を設置し、就農に向けて支援した。	首都圏では大山(おおやま)のイメージはなかなか拭えない。そんな中で、「大山どり」の貢献度は非常に大きい。「食」を中心とした大山ブランド商品でイメージアップを図れば良いのでは。 鳥取県のアンテナショップの活用を図る。 能力や意欲を持った女性は多くいるので、大きな夢と希望を持って活躍できるよう後押ししたい。 取り組み内容をわかりやすくして、人材を集めてはどうか。 サテライトオフィスが継続されるよう行政のフォローが必要。 新たな情報発信であり、魅力アップの取り組みに有効である。 ネットでの閲覧や、移住者の生活体験など口コミ情報も発信できれば良いのではないか。 パンフレットは、よくまとまっている。 民間事業者と連携するなど、独自の取り組みで良いと思う。 就農後は、儲ける農業の水平展開が必要。 意欲ある若手営農者をリーダー役として取り組むと効果があると思う。

平成27年度

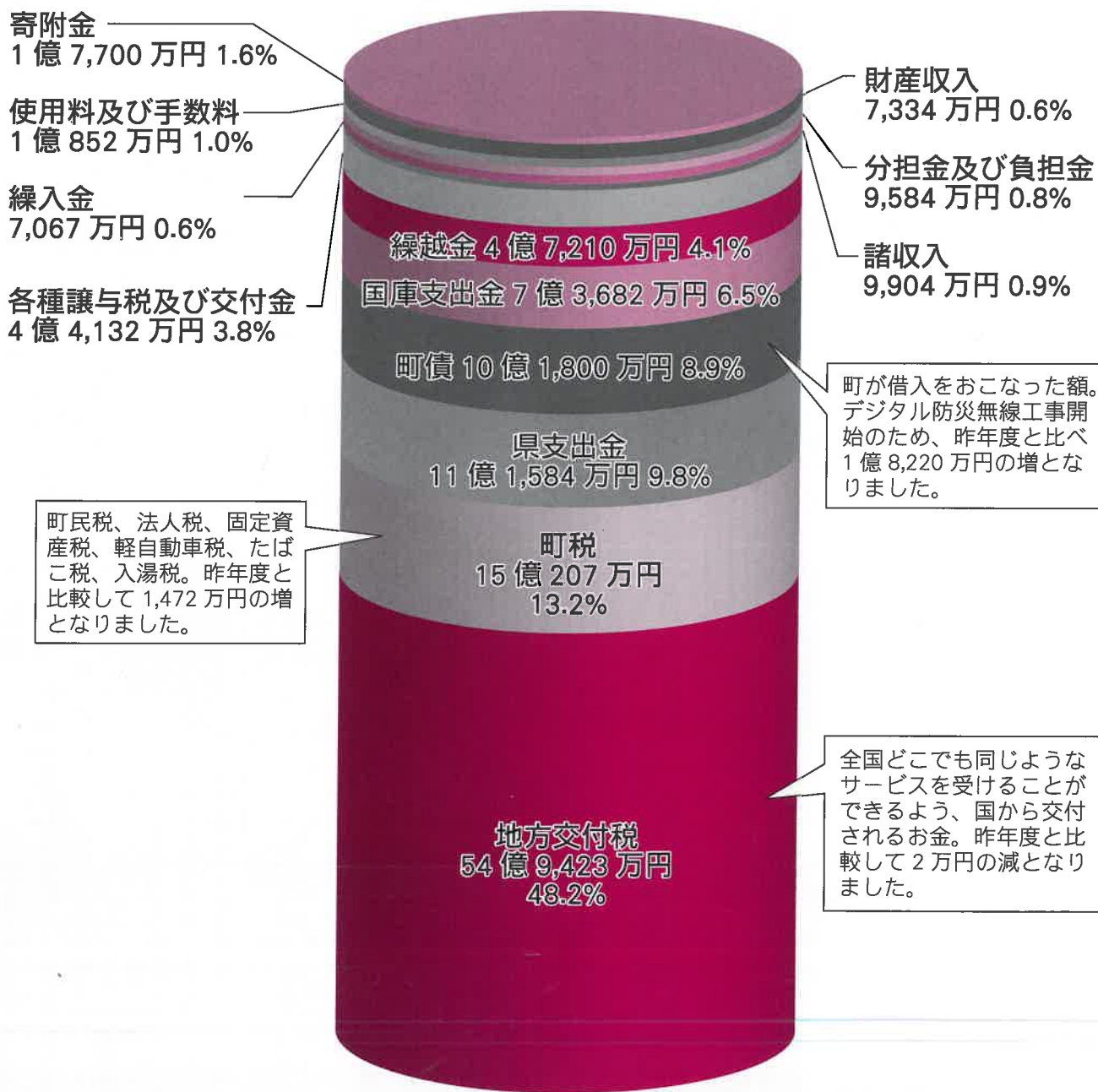
大山町決算の状況



一般会計
歳入

114億479万円

(前年度比 6億861万円の増)



平成27年度一般会計及び15の特別会計の決算と水道事業決算が大山町議会9月定例会で、4つの財産区特別会計が大山町財産区議会でそれぞれ認定されました。歳入は114億479万円でした。デジタル防災無線工事開始により町債1億8,220万円の増、ふるさと納税寄附者の増による1億1,994万円の増などが主な要因となり、前年度と比べて6億861万円の増となりました。

歳出は、106億4,843万円でした。防災情報通信設備整備事業3億259万円の増、ふるさと応援基金事業1億8,698万円の増、多面的機能支払交付金事業1億319万円の増などが要因となり、前年度と比べて3億2,436万円の増となりました。

町の歳入は地方交付税に大きく頼っており、地方交付税と国や県からの支出金、各種譲与税・交付金、町債を合わせた依存財源比率は77.2%と非常に大きなものとなっています。町税、ふるさと納税などの寄附金、諸収入、使用料及び手数料などといった自主財源比率を上げていくことが町の課題となっています。

一般会計
歳出

106億4,843万円

(前年度比 3億2,436万円の増)

投資及び出資金
2,681万円 0.3%

維持補修費
1億3,816万円 1.3%

児童手当、臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金、特別医療、障がいのある人への給付金など。昨年度と比べ617万円の減となりました。

積立金 3億1,969万円 3.0%

町の基金へ積立を行いました。昨年度と比べて1億2,115万円の減となりました。

扶助費

8億5,649万円 8.1%

デジタル防災無線工事が開始となったことが要因となり、昨年度と比べ3,329万円の増となりました。

普通建設事業
11億1,641万円
10.5%

補助費等

13億360万円
12.2%

各種団体への負担金、補助金、建物や車の保険料、講演会の謝礼金など。多面的機能支払交付金の増などが要因となり、昨年度に比べ7,304万円の増となりました。

町の借金の返済。昨年度と比べ2億8,570万円の増となりました。

公債費

15億3,225万円
14.4%

職員の給料、各種手当、共済費、議員報酬、各種委員報酬。地域おこし協力隊員報酬、国勢調査員報酬などが増となったことにより、昨年度と比べて917万円の増となりました。

人件費

16億5,294万円
15.5%

各特別会計への補助。情報通信事業特別会計の廃止に伴う皆減、公共下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計への起債の繰上償還財源のための補助が減ったため、昨年度と比べ2億9,261万円の減となりました。

繰出金

15億807万円
14.2%

賃金、消耗品、電話代、電気代、水道代、リース料、委託料など。ナラ枯れ駆除委託料、だいせんエコトラック運用システム構築等委託料などがあり、昨年度に比べ3億1,398万円の増となりました。

物件費

21億8,959万円
20.5%

※その他

災害復旧費 289万円
貸付金 153万円

一般会計の主な実施事業

議会費 1億1,541万円 (前年度比 607万円増)	
●議会運営事業	1億1,541万円
総務費 19億517万円 (前年度比 1億4,334万円増)	
●防災情報通信設備整備事業	3億573万円
●ふるさと応援基金事業	2億6,954万円
●電子計算費	1億2,096万円
●大山恵みの里プロジェクト推進事業	3,470万円
民生費 25億4,710万円 (前年度比 526万円減)	
●保育所運営費	5億6,416万円
●障害者福祉費	4億4,311万円
●介護保険特別会計繰出金	3億1,512万円
●児童手当	2億2,466万円
衛生費 7億3,747万円 (前年度比 2,600万円増)	
●西部広域行政管理組合負担金	1億7,904万円
●廃棄物収集委託料	1億3,556万円
●名和クリーンセンター運営事業	6,627万円
●予防接種事業	4,368万円
●各種がん検診委託料	1,651万円
農林水産業費 15億3,273万円 (前年度比 2,830万円増)	
●中山間地域等直接支払推進事業交付金	1億6,780万円
●多面的機能支払交付金	1億3,435万円
●地籍調査事業	1億4,863万円
●松くい虫等防除事業	1億11万円
●水産物供給基盤機能保全事業	4,414万円
●がんばる農家プラン事業	3,372万円
●しっかり守る農林基盤交付金事業	3,365万円

商工費 3億29万円 (前年度比 5,047万円減)	
●だいせんエコトラック事業	4,210万円
●まちなみ環境整備事業	2,123万円
●モンベル活用事業	1,540万円
●大山町プレミアム付お買物券発行委託料	1,320万円
●鳥取県西部地域企業立地促進補助金	930万円
●自己居住用建物等改善助成委託料	850万円
土木費 8億3,833万円 (前年度比 819万円増)	
●道路新設改良費	2億5,461万円
●小規模急傾斜地崩壊対策事業	7,590万円
●道路維持費	5,862万円
●道路除雪費	2,655万円
消防費 3億6,333万円 (前年度比 668万円増)	
●西部広域行政管理組合負担金	2億8,624万円
●消防ポンプ自動車購入費	2,049万円
●消防施設整備費補助金	815万円
●自主防災組織育成事業	317万円
●大山第2分団消防車庫移設工事	369万円
教育費 7億4,546万円 (前年度比 1億3,547万円減)	
●小学校費	1億1,683万円
●中学校費	1億1,804万円
●社会教育費	2億2,250万円
●保健体育費	1億6,678万円
災害復旧費 289万円 (前年度比 1,578万円減)	
●農林水産施設災害復旧費	189万円
●公共土木施設災害復旧費	100万円

特別会計と企業会計の決算額

特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	会計名	歳入決算額	歳出決算額
土地取得特別会計	911万円	911万円	風力発電事業特別会計	5,114万円	4,701万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,688万円	1,688万円	温泉事業特別会計	499万円	499万円
開拓専用水道事業特別会計	1,180万円	1,084万円	宅地造成事業特別会計	1,405万円	1,395万円
夕陽の丘神田特別会計	1,391万円	1,391万円	索道事業会計	1,820万円	1,820万円
簡易水道事業特別会計	941万円	941万円	中山財産区特別会計	333万円	56万円
国民健康保険特別会計	26億3,880万円	26億1,174万円	上中山財産区特別会計	633万円	85万円
国民健康保険診療所特別会計	3億6,129万円	3億6,129万円	下中山財産区特別会計	295万円	51万円
後期高齢者医療特別会計	1億8,891万円	1億8,834万円	逢坂財産区特別会計	350万円	36万円
介護保険特別会計	22億7,110万円	22億567万円			
農業集落排水事業特別会計	4億6,904万円	4億6,888万円			
公共下水道事業特別会計	4億1,401万円	4億1,387万円			

企業会計 (水道事業)

※消費税抜きの金額

3条	収益的収入	2億7,924万円
3条	収益的支出	2億5,361万円
4条	資本的収入	5,461万円
4条	資本的支出	1億4,587万円

町民一人あたりに
使われたお金(一般会計)

63万495円

(平成28年3月末人口 16,889人で計算)

基金残高(一般会計)

54億2,882万円

地方債借入金残高
(一般会計)

110億5,237万円

決算の概要のくわしいことについては町の
ホームページで見ることができます。

<http://www.daisen.jp/p/1/10/1/48/3/1/5/>

◆問い合わせ先

総務課 ☎0859-54-5201

主な財政指標等について

指標名	平成27年度算定結果
実質赤字比率	—
連結実質赤字比率	—
実質公債費比率	9.0 (前年比 ▲1.8)
将来負担比率	—
資金不足比率	全会計なし

●実質赤字比率

普通会計の赤字を表す比率

※普通会計…一般会計、土地取得特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、開拓専用水道事業特別会計

●連結実質赤字比率

普通会計と病院や下水道事業などの公営事業会計の全会計の赤字・資金不足を表す比率

●実質公債費比率

普通会計や公営事業会計、一部事務組合などの会計の借入金返済の額を表す比率

●将来負担比率

普通会計や公営事業会計、一部事務組合、地方公社などの会計が今後負担する負債の額を表す比率。

●資金不足比率

公営企業会計(水道、病院、簡易水道など)の事業規模に対する資金不足額の割合。

【平成27年度決算】

地方消費税交付金(社会保障財源化分)を充てた社会保障施策に要する経費について

消費税8%への引き上げに伴う地方消費税交付金の増収分については、社会保障施策(地方単独事業)に要する経費に充てるものとされています。平成27年度大山町一般会計決算における社会保障施策関連経費への充当状況については、次のとおりとなります。

◆地方消費税交付金のうち、社会保障財源化分決算額

138,623千円

(単位 千円)

事業名	27年度 決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		県支出金	町債	その他	地方消費税交付金	その他
社会福祉費	99,208	40,415	0	10,911	47,000	882
特別医療給付事業	91,777	40,415		10,911	40,000	451
障害者医療費等助成事業	7,431				7,000	431
老人福祉費	28,554	0	0	3,416	19,623	5,515
老人施設入所措置事業	28,554			3,416	19,623	5,515
保健衛生費	79,208	1,296	0	3,532	72,000	2,380
予防接種事業	42,948	23			42,000	925
健康づくり推進事業	24,374	1,273		3,532	19,000	569
母子保健事業	11,886				11,000	886

今年もやります！ 脱メタボ健康塾

毎年秋～冬にかけて、シリーズで医師の講話、調理実習、運動などを学ぶ講座を開催しています。今までの生活習慣をふりかえり、その人にあった計画を立て、仲間と共に健康づくりに取り組みます。

冬になるとどうしても運動不足になります。誘惑の多い季節(クリスマス、お正月など)を、仲間と一緒にスッキリとのりきりませんか？参加希望の方は**11月10日(木)まで**に健康対策課へお申し込みください。

回	日時	内容	講師
1	11月24日(木) 13:30～	講話「メタボについて」	医師
2	12月21日(水) 9:30～	実習「塩分・カロリー学習会」	管理栄養士
3	1月20日(金) 9:30～	実習「筋トレ・ストレッチ」	健康運動指導士
4	2月23日(木) 13:30～	ふりかえり	

※血圧・体重・腹囲の他、血管年齢・骨密度・尿中塩分測定を行います。

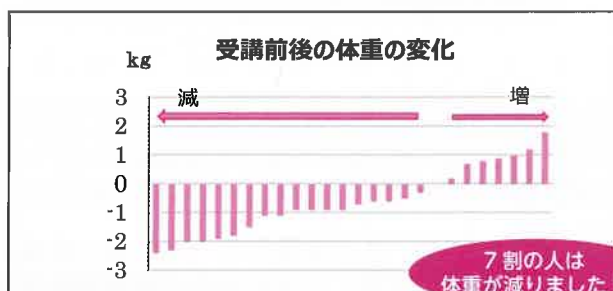
<昨年の様子>



一目でわかる 100kcal



運動でカロリー消費！



受講者からの感想

測ることが意識づけに

体重を毎日測る習慣ができました。記録をして折れ線グラフにすることで、目に見える形がよかったです。自然と間食を控えたり、こまめに動いたり心がけるようになりました。

60代女性

減塩レシピ

★中華風豚汁★

材料(4人分)

白菜……………200g
 もやし……………100g
 人参……………50g
 糸こんにゃく……40g
 しめじ……………50g
 豆腐……………100g
 にんにく、生姜……適量
 ごま油……………小さじ1
 豚肉こま切れ……100g



水……………480ml
 中華だしの素……大さじ1/2
 味噌……………大さじ1
 青ねぎ……………適量

作り方

- ① 白菜は食べやすい大きさに切り、もやしは洗ってザルにあげる。人参はせん切り、糸こんにゃくは短く切る。
- ② しめじは石づきを取りほぐす。豆腐はさいの目に切る。
- ③ にんにくと生姜をみじん切りにする。
- ④ 鍋にごま油を熱し、豚肉、にんにく、生姜を炒める。
- ⑤ ④に水とだしの素を入れ、①を加えて煮る。
- ⑥ ②を加えて、味噌で調味する。
- ⑦ 器に盛って小口切りのネギを散らす。

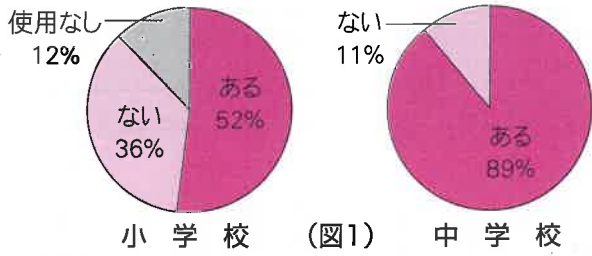
野菜たっぷり！食物繊維には余分な塩分を体の外へ排出してくれる働きがあります。



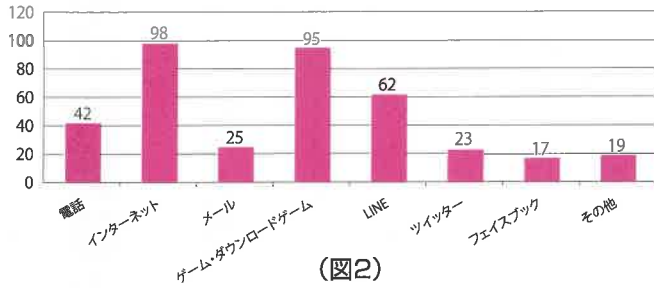
1人分の栄養価

エネルギー 121kcal
 たんぱく質 8.9g
 脂質 6.7g
 炭水化物 6.9g
 塩分 1.0g

お子さん（自分の）の部屋にテレビ、ゲーム機（DS・PSPなど）、パソコン、スマートフォン、携帯電話、音楽プレイヤーがありますか？



メディア機器をどんなことに使いますか？（複数回答可）中学校



【子どもの周りにネットがあるのは当たり前？】
 (図1) 「自分の部屋にメディア機器があるか」という項目については、学年が上がると所持率も上がります。しかも中学校では、4分の3の生徒が家庭でスマホが使えると回答しています。つまり、家庭のどこでもインターネットにつながる環境にあることがわかります。

【だからこそ、家庭と学校の連携が大切に】
 (図2) 中学生のみの回答ですが、「メディア機器の使い方」については、インターネット・ゲーム・LINEが上位を占めています。この数年、名和中学校区でも、携帯電話等でのトラブルやゲームによる基本的な生活習慣の乱れ、オンラインゲームによる睡眠不足から体調を崩す事例が問題となっていました。

メディア機器の使用の際に、家族のルールはありますか？

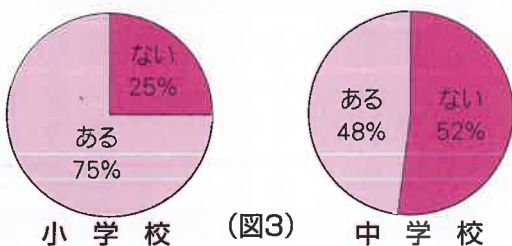


図3: 小学生 中学校

【保育園(所)・小学校・中学校での連携】
 名和中学校区では、PTA主催の「目きらきらキャンペーン」に取り組んでいます。小学校児童の視力低下が問題となり、生活リズムとメディア問題について取り組んだことが始まりで、現在では保育園(所)や中学校とも歩調を

合わせて行っています。中学校のテスト期間に合わせて行うことで、兄弟姉妹で一緒に取り組めるようにしています。毎回達成率が低いのが、『10時までに寝る』という項目で、小学校高学年になるとほぼ達成できない状況でした。10時を過ぎる理由として、

【家庭のルールは？】
 (図3) 「メディア機器の使用の際に、家庭のルールはあるか」という項目では、学年が上がると連れて、家庭でのルールがなくなる傾向にあります。「子どもの自主性に任せている」と言えば聞こえは良いですが、インターネットの危険性について知らないまま放任されている場合もあるようです。

【家庭のルールは？】
 (図3) 「メディア機器の使用の際に、家庭のルールはあるか」という項目では、学年が上がると連れて、家庭でのルールがなくなる傾向にあります。「子どもの自主性に任せている」と言えば聞こえは良いですが、インターネットの危険性について知らないまま放任されている場合もあるようです。

【家庭のルールは？】
 (図3) 「メディア機器の使用の際に、家族のルールはありますか？」という問いに対して、小学生は75%が「ある」と回答し、中学生は48%が「ある」と回答しています。これは、小学生はほぼ全員が家族ルールがあるのに対し、中学生は半数以下がルールがないという現状を示しています。

メディアへの対応
 名和小・中学校の取り組み

宿題やスポーツ少年団、習い事などに時間を費やすということもありますが、「テレビ・ゲーム・携帯電話等のメディア機器の長時間利用による睡眠不足もあるのではないか」という意見もありました。

【家庭のルールは？】
 (図3) 「メディア機器の使用の際に、家庭のルールはあるか」という項目では、学年が上がると連れて、家庭でのルールがなくなる傾向にあります。「子どもの自主性に任せている」と言えば聞こえは良いですが、インターネットの危険性について知らないまま放任されている場合もあるようです。

【家庭のルールは？】
 (図3) 「メディア機器の使用の際に、家族のルールはありますか？」という問いに対して、小学生は75%が「ある」と回答し、中学生は48%が「ある」と回答しています。これは、小学生はほぼ全員が家族ルールがあるのに対し、中学生は半数以下がルールがないという現状を示しています。

平成28年度

全国学力・学習状況調査の結果概要をお知らせします

国語の基礎・基本の定着については合格点！

平成28年4月19日に「全国学力・学習状況調査」が行われました。

〔調査内容〕

- 小学校6年生、中学校3年生の全児童・生徒が対象
- 教科に関する調査は、国語、算数・数学の2教科
- 国語、算数・数学に関する調査は、「知識」に関する問題A、「活用」（知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力等）に関する問題Bを出題
- 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
- 差が5%未満の場合は「やや高い（低い）」、差が5%以上10%未満の場合は「高い（低い）」

この調査は、教科に関する調査と質問紙調査とで構成されています。児童・生徒の学

力の全てを見ることのできるものではありませんが、町内の各学校では、この結果を一つの手がかりとして分析し、成果と課題を明らかにして、今後の教育活動に生かしていくようとしています。

また、大山町教育委員会では、学校の取り組みの進捗状況を把握しつつ、教科に関する調査と質問紙調査を総合的に分析し、検討を行いながら、より質の高い教育の実現に向

	国語A	国語B	算数A	算数B
大山町	78.5	59.3	76.8	45.8
鳥取県	75.2	58.0	77.0	46.8
全国	72.9	57.8	77.6	47.2
全国との差	5.6	1.5	-0.8	-1.4

	国語A	国語B	数学A	数学B
大山町	77.3	68.0	59.7	43.9
鳥取県	76.7	67.1	63.2	44.4
全国	75.6	66.5	62.2	44.1
全国との差	1.7	1.5	-2.5	-0.2

けて取り組んでいきます。

〔算数・数学に課題あり〕

○小学校6年生（表1）について、大山町の平均正答率は、国語Aで全国より高く、国語Bで全国よりやや高くなっています。

また、算数A・Bともに、全国よりやや低くなっています。

表からは読み取れませんが、小学校国語Aの「言語についての知識・理解・技能」の観点においては、全国より9・9%も高く非常に良好な結果となっています

○中学校3年生（表2）について、大山町の平均正答率は、国語A・Bともに全国よりやや高く、数学A・Bが全国よりやや低くなっています。

表からは読み取れませんが、中学校国語Aの「話す・聞く能力」の観点においては、全国より3・5%高く良好な結果となっています。

○小学校6年生・中学校3年生ともに、算数・数学の平均正答率が全国よりやや低く、特に中学校数学Aの「資料の活用」領域においては、全国より6・5%低い結果となっています。

〔小・中連携を通して、授業改善を〕

大山町では、小中学校の連携を進めながら、各学校の授業改善に力を入れています。

町独自の学力向上事業である「大山町小中連携学力向上推進事業」（各中学校区）に取り組む、9年間を見通した児童・生徒の育ちと学びについて共通した取り組みを進めています。

また、町教育振興会を活用し、研究主任会や教務主任会を合同で開催し、学力向上について、各中学校区や各学校の取り組みの成果、課題について情報共有し、授業改善等に生かしています。

大山町の児童・生徒は、「自分の考えを根拠をもとにまとめて書く力」に課題がありますが、（表3）からもわかるように、「自分の考えを話したり書いたりする時間」を大切することにより、成果が表れつつあります。

算数・数学においては、児童・生徒が「問題を解いてみたい」と思えるような導入や「算数・数学がわかった、できた」と感じられるようなまどめの工夫を大切にして授業改善を進める必要があります。

質問事項	肯定的な回答割合			
	全国	鳥取県	大山町	全国との差
小学校6年生 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	67.0	71.4	76.1	9.1
中学校3年生 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	62.2	65.4	72.7	10.5
小学校6年生 算数の授業で新しい問題に出たとき、それを解いてみたいと思いますか	75.8	76.0	70.1	-5.7
中学校3年生 数学ができるようになりたいと思いますか	91.3	91.4	87.0	-4.3

質問紙調査から見える大山町の児童・生徒の姿

「生活習慣の乱れ、規範意識に大きな課題！」

昨年度の町報でもお知らせしましたが、この数年、スマートフォン等でのトラブルやゲームによる基本的な生活習慣の乱れ、オンラインゲームによる睡眠不足から体調を崩す

事例が社会的な問題となっており、大山町内でも同様の問題が起こっています。

「普段（月～金曜日）、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）を1日1時間

以上している割合」（表4）については、小・中学校ともに50%を超えています。小学校6年生については、1時間以上ゲームをしている割合が県より5・9%も高い結果となっています。

また、「普段（月～金曜日）、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットを1日1時間以上している割合（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）」についても、大山町の小学校6年生は県より4・8%、中学校3年生が3・1%高い結果となっています。

(表4) 質問事項	小学校6年生				中学校3年生			
	国	県	大山町	県との差	国	県	大山町	県との差
普段（月～金曜日）、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）を1日1時間以上している割合	55.0	47.1	53.0	5.9	57.1	54.0	52.5	-1.5
普段（月～金曜日）、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットを1日1時間以上している割合（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）	18.5	13.0	17.8	4.8	47.8	39.3	42.4	3.1
携帯電話やスマートフォンを持っている割合	61.1	50.4	54.5	4.1	81.2	70.4	71.9	1.5

(表5) 質問事項	小学校6年生				中学校3年生			
	国	県	大山町	県との差	国	県	大山町	県との差
朝食を毎日食べている割合	95.5	96.3	98.5	2.2	93.3	95.2	90.0	-5.2

(表6) 質問事項	小学校6年生				中学校3年生			
	国	県	大山町	県との差	国	県	大山町	県との差
学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日1時間以上、勉強をしている割合（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）	62.5	62.2	69.4	7.2	67.9	67.2	51.1	-16.1

(表7) 質問事項	小学校6年生				中学校3年生			
	国	県	大山町	県との差	国	県	大山町	県との差
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う割合	96.6	96.9	96.3	-0.6	93.6	93.8	88.4	-5.4

(表8) 質問事項	小学校6年生				中学校3年生			
	国	県	大山町	県との差	国	県	大山町	県との差
昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館に週1回以上行く割合	16.4	25.3	34.3	9.0	7.6	15.3	25.2	9.9

（表4）からもわかるように、携帯電話やスマートフォンの所持率は年々増加傾向にあり、小学校6年生が54・5%、中学校3年生が71・9%であり、大山町の児童・生徒は、県内でも所持率が高い結果となっています。

長時間、ゲームやインターネットをすることにより、起床時間が遅くなり、「朝食を毎日食べない」（表5）児童・生徒がいることも事実です。

さらに、中学校3年生については、「学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日1時間以上、勉強をしている割合（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）」（表6）が51・1%であり、県より16・1%も低く大きな課題であり、長時間のインターネット利用の影響も考えられます。

インターネットの匿名性により、児童・生徒の規範意識も低下傾向にあります。「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う割合」（表7）も県より小学校6年生が0・6%低く、中学校3年生が5・4%も低い結果です。

これは、ブックスタートなどを始め、乳幼児期からの読み聞かせや小・中学校での音読ボランティア、司書教諭や学校司書の取り組み、学校での委員会活動などの成果だと考えられます。小・中学校のノーメディア週間などを活用しながら、読書に親しんだり、親子で会話をする時間を増やしたりすることで、心豊かな大山町の子どもたちが育てていくことが大切です。

「心豊かな大山町の子どもへ」

人の意識改革が大山町の児童・生徒への課題解決につながるのではないかと考えられます。

「昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌除く）」を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館に週1回以上行く割合」（表8）は、小学校6年生が34・3%、中学校3年生が25・2%であり、小・中学校ともに県より9%以上高くなっています。



地元へ根づく『なわ通学合宿』へ

名和公民館

名和小学校の4～6年生27人が、御来屋漁村センターでの「通学合宿」(9月28日～10月2日)に参加しました。

子どもたちは家族と離れ、多くの支援スタッフに支えられながら4泊5日の共同生活。『仲間づくり・自分づくり・思い出づくり』のスローガンのもと、「食事作り・掃除・洗濯」などの生活体験や圓福寺での座禅体験、自分たちのまちを知る活動「まち学

探検」、リーダー・サブリーダーが企画・運営する「肝だめし」など、様々な体験をしました。

異学年での縦割り班活動に、初めはトラブル続きの子どもたちですが、協力しあうことを学んでいきます。通学合宿4日目には、地域の方々との交流を深めようと「ふれあい交流会」も開きました。

手作りの小物のプレゼントや1食100円で提供の「炊き込みごはん&豚汁」「おでん盛合わせ」「カレー」を作り、集まってくれた地域のみなさんをおもてなし。子どもたちは準備に奮闘しました。

また、名和中学校吹奏楽部によるミニ演奏会と小物販売も行われ、交流会はさらに盛り上がりました。演奏が始まると会場は「感動」に包まれ、先輩たちの颯爽とした姿を、子どもたちは尊敬と憧れの眼差しで見つめていました。

ふれあい交流会での接待サービス



元気がいっぱいの子供たちの記念撮影



ましとご協力で、さまざまな体験や学びの場を得ることができました。名和公民館では、大盛況で終了した交流会の成功を今後の糧に、地域とのかわりをさらに深める通学合宿を目指していきます。

*交流会での収益金はカンボジアの小学校に「義援金」として送ることにしています。

修学旅行でリフレッシュ！

大山カレッジ

大山町オリジナル、大人の学校「大山カレッジ」恒例の修学旅行を、9月30日(金)に行いました。

今年「若桜で若さを楽しもう！」をキャッチフレーズに、若桜町方面へOBを含め30名で出かけました。

当日は心配していた天候にも恵まれ、午前は若桜町の歴史を学び、若桜駅周辺の散策などを行いました。

午後からは氷ノ山へ移動し、枝や木の実を利用したキーホルダーやバッチを作ったり、氷ノ山の夜の森と昼の森を観察できる日本最大級の

「森のジオラマ」を見学したり、大山とは違う自然体系を知ることができました。

帰りには、休日になると数時間待ちという大人気スポット、「大江の郷ヴィレッジ」に立ち寄り、美味しいスイーツをいただき、心もお腹も大満足でした。

移動のバスの中でもクイズ、ビンゴゲーム、歌など盛り沢山の企画もあつて、若桜で若さを楽しんだ修学旅行となりました。



▲キーホルダー作り



▲三百氏住宅前で

笑顔があふれた

第11回女性レクリエーション大会

大山町女性団体連絡協議会主催の女性レクリエーション大会が、9月17日に名和農業者トレーニングセンターで、行われました。170名以上の参加があり、「パン食い競走」「じゃんけんポンでおたまちゃん」などの競技を楽しみました。「素敵でショー」では、地区ごとに揃いの衣装で息の合った踊りを披露しました。

参加者は日頃の忙しさを忘れて大いに笑い、体を動かし、親睦を深め、楽しい一日を過ごしました。

最後は「いさい踊り」「鬼太郎大山音頭」「大山ばやし」を皆で踊って、レクリエーション大会を盛り上げました。



▲息のあった傘踊り

名和公民館サークル発表会のお知らせ

名和公民館で活動されるサークルの皆さんの活動発表会、「名和公民館サークル発表会」を行います。

ステージ発表や作品の展示、パズルなど日頃のサークル活動の成果をぜひご覧ください。

皆さんのお越しをお待ちしています。

- ◆日時 11月20日(日) 9時30分～
- ◆場所 保健福祉センターなわ
- ◆問い合わせ先 名和公民館
☎ 0859-54-2688
FAX 0859-54-5215

まちのたから(20) 文化財室通信 「横手道」の巻

今回は大山道「横手道」を紹介します。

大山寺に続く道は、「大山さん」の祭日に参る人々や、牛馬市に向かう博労や牛馬が歩いた道でした。特に山陽側からは、縁者を偲び、その霊を祀るために歩いて来る人が多く、また廻国行者たちも納経所として大山寺をめざしました。大山寺を起点に放射状に延びるこれらの道は、いつのころからか「大山道」と呼ばれるようになりました。

大山道のひとつで、岡山県真庭郡川上村延助のぶすけから内海峠を越えて下蚊屋、御机、鍵掛峠を経て文珠堂に至り、大山寺に続くルートが「横手道」です。この古道は、標高800メートル前後の大山西麓を南北の方向に、ほぼ水平(横方向)に進んで大山寺境内へと続くことから、その名がつけられたと言われています。

この道は途中の小柳分れや溝口分れで、備前・備中方面から続く日野往来や出雲街道

とも合流するなど、山陽方面からの主要な道でした。大山寺にとつては京都や比叡山へつながる公用の道でもありました。

延助から大山寺までの総延長約20キロメートルのうち、小柳分れから大山寺までの約3・5キロメートルの区間は、道脇に一丁地蔵が立ち並び、往時の状況をよく留めて

います。

自然と歴史の両方を楽しむことができることで親しまれているこの古道は、平成8年に文化庁の「歴史の道百選」に選定され、今年認定された日本遺産ではストーリーの構成文化財のひとつにもなっています。

(人権・社会教育課文化財室)



▲横手道(榎水分れ)

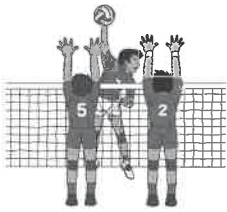
猛暑の大熱戦!

バレーボール大会

第12回大山町バレーボール大会が、8月21日に名和農業者トレーニングセンターで行われました。

当日は猛暑の中、参加11チームが熱戦を繰り広げるとともに、互いのチーム同士親睦を深めました。
試合結果は次のとおりです。

〔Aブロック〕		〔Bブロック〕	
優勝	荘田	優勝	赤松
準優勝	松河原	準優勝	八重
3位	坊領	3位	坊領A
	種原		西坪



▲Bブロック優勝 赤松



▲Aブロック優勝 荘田

平成28年度児童虐待防止推進月間啓発活動

オレンジリボンたすきリレー

11月12日 (土)



オレンジリボンに込められた「子ども虐待のない社会の実現」への思いを胸に、光徳子供学園をスタートして、ゴールの米子児童相談所を目指してランナーが「たすき」をつなぎます。

オレンジリボンたすきリレーの取り組みは、H26年度に始まり、今年で3年目を迎えます。参加ランナーも年々増えています。

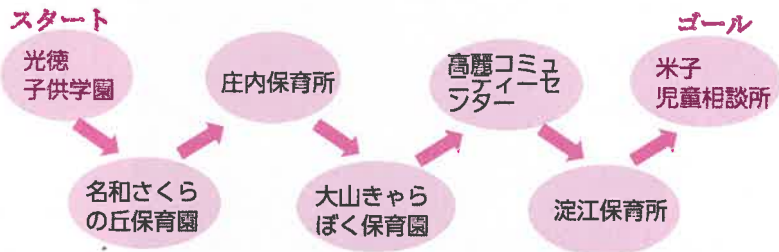
町内の5つの保育所では、園児が小旗作りに参加します。

オレンジリボン運動について

子ども虐待防止のシンボルマーク「オレンジリボン」を広めることで子ども虐待をなくすことを呼びかける運動です。

～オレンジリボンたすきリレーコース～

町内5か所でタスキをつないでいきます。光徳子供学園で出発式を行い9時にスタート。12時に米子児童相談所に到着します。昨年は子供学園職員、保育所職員、走ろう会メンバーが走りました。今年も町内から、9人のランナーが走ります。オレンジリボンたすきリレーランナーにたくさんの声援をお願いします。



11月は児童虐待防止推進月間です。

児童相談所 全国共通 3桁ダイヤル

いち はや く

189

お住まいの地域の児童相談所につながります。

児童虐待とは身体的暴力だけでなく、長時間の放置や適切な食事を与えないなどのネグレクト、さらには子どもの心を傷つける言葉の言ったり、無視したりする心理的虐待など、いろいろな形態があります。

おかしいなと気にかかることがあれば相談機関に連絡しましょう。通報者のプライバシーは法律で守られます。通報が間違いであっても通報者が罰せられることはありません。

あなたの気づきが子どもを虐待から守ります。

教育委員会事務局 (幼児教育室)

☎0859-54-5219

米子児童相談所

☎0859-33-1471

▶今年も熱い戦い！
むかで競争



上中山地区町民大運動会

9/25

▶目指せホールインワン！



下中山らくらく運動会

9/25

▶綱引は応援も力が入ります



高麗やまびこ運動会

10/9

スポーツの秋

〔名場面〕



季節外れの長雨も上がり、久しぶりの青空の下、各地区でスポーツイベントが行われました。参加者は爽やかな汗をかき、会場では笑顔と歓声があふれました。

▶息を合わせて、ヨイショ！



逢坂地区ふれあいまつり

9/25

▶「入って〜！」なかなか入ってくれません



庄内ふれあい健康まつり

9/25

▶「えい！」大人に混じって子どもも玉入れ



光徳地区レクリエーション大会

10/9

▶息の合ったラブラブリレ



大山地区運動会

9/25

生涯読書 ～図書館の本をお役立てください～

図書館では町民の皆さんのために、利用度や必要性の高い本や地域の資料を収集するだけでなく、利用しやすい環境づくりにも努めています。

本館では、ご高齢の方のためにコーナーを作り、年を重ねてもなお生き生きと輝いて生活している著者の本や年金、遺言、相続、介護、高齢者施設等の本を集めて配置しています。最新情報がお届けできるよう、新しい本も入れています。大きな活字の小説も増やしています。新しい車椅子も玄関に置いています。館内で視聴できるDVDや朗読のCDもあります。ホームページから、パソコンやスマートフォンで本の検索ができますので、読みたい本を予約していただければ、取り置くことができます。人生の節目や生活のさまざまな場面で図書館の本をどうぞお役立てください。

1人10冊まで借りることができます。ご意見やご要望もお聞かせください。



悠々ライフ応援コーナー



大きな活字本のコーナー



DVDやCDが視聴できるコーナー

11月の図書館

《展示・企画》

- ・本のリサイクル市
11月3日(文化の日) 9時～16時(本館)
- ・おすすめ本紹介カード投票(全館)
11月9日(水)まで

《おはなし会》

- ・11月12日(土) 18時
「夜の図書館おばけ話会」(本館)
- ・11月19日(土) 11時(大山分館)
ちいさなおはなし会
- ・11月27日(日) 10時(名和分館)
「冬のお話会」とつげきお話隊が新作影絵を発表!!

司書おすすめの本

『サリーのこけももつみ』

ロバート・マックロスキー(文/絵)
石井桃子(訳) 岩波書店(出版)

冬に備えて、こけももを摘みにサリーとお母さんは山へ。山の向こう側からは、くまの親子も。こけももを夢中で摘むうちに、いつのまにかサリーは…。少しハラハラ、でも最後にはほっとできるお話です。見返しの絵も楽しめます。この季節にぴったりの一冊です。(ど)



図書のご案内

一般・文学

- ★日蝕えつきる/花村萬月
- ★メビウス・ファクトリー/三崎亜記
- ★始皇帝の永遠/小前亮
- ★去就/今野敏
- ★裏切りのプログラム/柳井政和
- ★鋼のメンタル/百田尚樹
- ★お茶をどうぞ/向田邦子
- ★強父論/阿川佐和子

その他

- ★パラリンピックの楽しみ方/藤田紀昭
- ★アロマセラピーパーフェクトBOOK/アネルズあづさ
- ★パナマ文書/渡邊哲也

★「核なき世界」の終着点/吉野直也

★知的読書の技術/渡部昇一

★定年就農/神山安雄

★胃がん/佐野武

郷土

★峰地光重の教育実践/出雲俊江

児童書・絵本

- ★ダーウィンと旅して/ジャックリーン ケリー
- ★ダライ・ラマ子どもと語る/クラウドディアリンケ
- ★10歳からのお料理教室/大瀬由生子
- ★ばいばいまたね/とくながまり
- ★ぐやんよやん/長谷川摂子
- ★べんぎんたいそう/齋藤楨

11月は「児童虐待防止推進月間」です

平成16年度から児童虐待防止法が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」と位置づけ、全国的にさまざまな広報や啓発活動が行われます。

〈増える児童虐待〉

児童虐待に関する相談件数も依然として増加傾向にあり、子どもの生命が奪われる重大な事件も後を絶ちません。

9月15日に警察庁が発表した速報では、虐待を受けている疑いがあるとして、今年1月～6月に全国の警察が児童相談所に通告した18歳未満の子どもは2万5411人に上ることが分かりました。前年度の同じ時期に比べて7287人(42・3%)も増えています。半期ごとの統計がある平成11年以降、初めて2万人を超えて過去最多となりました。極めて深刻な状況です。

〈オレンジリボン運動〉

平成16年、栃木県小山市で3歳と4歳になる兄弟が、父親の友人で同居人から度々暴行を受けていました。これを見たコンビニの店長さんが警察に通報し、一旦保護されながら、周囲の諸機関が適切な措置を取らなかつた

め、9月11日にガソリンスタンドで暴行を受け、さらに、車の中でも暴行を受けるという事態になりました。そして、兄弟への暴行を父親に知られることを恐れた同居人が、息絶え絶えの兄弟を橋の上から川に投げ込み殺害するという事件が起きました。

この事件を受けて平成17年、小山市の「カンガルーOYAMA」という団体が、二度とこのような事件が起こらないようにと願いを込めて始めたのが「オレンジリボン運動」です。

〈地域のつながりの中で〉

児童虐待の背景には、閉ざされた家庭の中での親子だけの関係や、希薄になりつつある地域のつながりの中で、相談相手もなく孤独な子育てに追い詰められていく親の姿も浮かび上がります。

- ・ 千の歳より、子は宝
 - ・ 人の宝には子に過ぎたるはなし
 - ・ 子に過ぎたる宝なし
- これらのことわざは、すべて子どもは何ものにもまさる宝であるということとを教えています。

児童虐待を単に「かわいそうな子ども」「虐待する親は悪い」で終わらせるのではないと思います。地域の温かいまなざしやつながりは、子どもや親を救う大きなポイントの一つではないでしょうか。

大山町みんなの人権セミナー

日 時	場 所	内 容
11月24日(木) 19時～	人権交流センター	「ともに暮らし、ともに働ける社会のために～『合理的配慮』通して考える」 講師 松波めぐみさん(大阪市立大学ほか非常勤講師)
		☆講演内容 『合理的配慮』とは？ 個別の場面で、社会的障壁(社会のバリア)のため権利侵害を受けている障がい者が(こうしてほしいという)意思を表明することによって社会環境の側を変更・調整することを指す。 多数派中心の社会の中で不利を被っているすべての人が平等に生きられる社会にしていくためのヒントとなる考え方。

※日程、内容などは講師の都合により変更になることがあります。

【その他】

①小学校入学までを対象に託児を設置します。希望される場合は、開催日の4日前までにお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進室に申し込んでください。

②手話通訳を希望される場合は、開催日の14日前までに人権推進室に申し込んでください。

③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です

申込み先 人権推進室(人権交流センター内)

☎0859-54-2286

FAX0859-54-2413

【主催】大山町、大山町教育委員会、大山町人権・同和教育推進協議会

地域おこし協力隊 奮闘記 Vol.30



今月は
藪田佳奈が
書いています

「移住する」と「引越」

私はこの町に移住して2年7か月がたちました。「まだ」と感じることもあれば、「もう」と感じることもあります。今回は自分のテーマの一つでもある「移住」についての活動を書きたいと思います。

私は総務省が企画する「地域おこし協力隊」の制度を使って大山町にきています。この制度は地域外の人材を受け入れ、地域協力活動を行い定住・定着を図るもので、現在日本中には2、500人以上の協力隊がいます。私自身も移住者の一人ということも



▲集落の方々と交流しました

あり、移住を希望しておられる人や移住促進のため奔走されている方など、移住にまつわる人々に出会う機会がとても多く、「移住」というキーワードにこれまで以上に興味を持つようになりました。

移住の現状

移住希望者はたくさんいるが、大山町にはありません。一つ理由は、空き家問題です。町の担当者や移住サテライトセンターの方々のおかげもあり、空き家登録は増えてきていますが、賃貸可能な物件が少なく、借りてしばらく住みたいと思っても住める場所がありません。知らない土地でいきなり家を購入するのはかなり冒険ですし、購入したとしても修繕が必要で、すぐに住める状態の家は多くありません。

もう一つは仕事です。住みたくても仕事がないければ食べていけません。どちらの課題

も知り合いがいる土地なら、仮住まいさせてもらったり、仕事を紹介してもらったりできるかもしれません。移住希望者は、知り合いがいない人がほとんどです。

移住に関する課題は他にもたくさんありますが、これらの課題を少しでも軽減したいと取り組んでいるのが、シェアハウス「のまど間」と、私の自宅も兼ねる「てまひま」での活動です。

シェアハウスのまど間

昨年4月にオープンしたシェアハウス「のまど間」は、地方の暮らしや移住を検討する人、大山町に興味がある人が住むために作ったものです。

短期間でも実際に住むことで、「自分が大山町で暮らしたら…」とイメージがしやすくなるのではないかと思っています。また、最近は何事でもしたいと希望する人には知り合いの芝農家さんのところで仕事を手伝わせてもらったり、空き家のお掃除のお仕事を紹介したりという試みも始

めました。短期の滞在でも働ける仕組みを作りたいと思っています。

てまひま

大山町に移住してきてすぐ、築137年の大きな古民家に出会い、購入しました。空いているスペースで現在は留学生やアーティストインレジデンスの受け入れなど、一定期間住める場所としても使っています。また、いろいろな人が交流できる場を作ろうと、月に1回のペースで飲食営業も始めました。

大山町にやって来たときに心細かったこと、寂しかった時に町の人に助けてもらってうれしかった私自身の体験を活かして、どちらの施設もなるべくいろんな人と交流できるようにしています。「この町に住みたい」「大山町が大好き」という人が一人でも増えるようにこれからも活動していきます。

◆問い合わせ先

地域おこし協力隊・藪田
(080・2942・6517)



節目を祝う！中山小40周年

中山小学校は今年、開校40周年を迎え、9月14日の一日公開参観日に合わせて40周年記念イベントを行いました。

体育館に集まった児童、保護者、教職員らが、小学校への思いをイラストや言葉にして書き、記念のモザイクアートを完成させました。校歌にまつわるエピソードが紹介されたあと、声高らかに校歌を歌って節目の年を祝いました。

- 7月21日～8月12日にかけて、名和スポーツランド野球場で8チームが熱戦を繰り広げました。成績は次のとおりです。
- ◆優勝 古文原（古御堂、文珠領、古原）
- ※3年連続6回目
- ◆準優勝 新坪田
- ◆第3位 上坪東
- ◆最多本塁打賞 米原幸司（上坪東） 4本

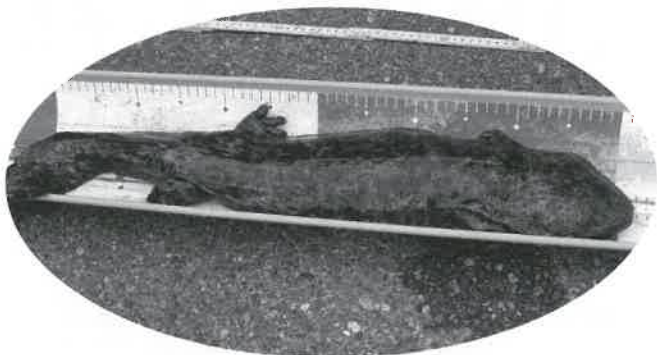
古文原チームが優勝

大山町ソフトボールナイターリーグ2016



▲優勝した古文原チーム

思いもよらぬ獲物 かごにズッシリ！



▲80センチを超える大物も！

9月16日に下市川の支流で、川ガニを捕まえるため仕掛けた「かご」に、オオサンショウウオが6匹入っているのが見つかりました。

かごを仕掛けていたのは、天島稔さん（高橋）。「かごに入った川ガニを狙ったのかも。何年もやっているが、こんなことは初めてで、見たときはびっくりした」と話されました。

名和川に生息しているのはよく知られていますが、下市川で見つかるのは珍しいそうです。

*サンショウウオは特別天然記念物です。もし、カニかごの中に入っているなどの発見があった場合には、人権・社会教育課文化財室（☎0859-54-5212）へご連絡ください。

はっけよい！ 名和小相撲大会

学校公開参観日に合わせて「相撲大会」が、9月16日に名和小学校で行われました。

今回、鳥取城北高校校長の石浦外嘉義さんと城北相撲部のメンバー5人が来校。石浦さんは、「毎日の積み重ねが大切」「最後まであきらめないで」と普段の練習の様子や相撲にとって大切なことを話されました。また、子どもたちは高校生の力強い立会いを真剣な表情で見つめていました。

相撲大会は名和小学校の恒例行事。相撲部員と児童との対戦なども盛り込まれ、大いに盛り上がりました。



▲負けないぞ

サイクリングで

秋を満喫!



第30回大山はまなすサイクリング2016（主催中山まちづくり実行委員会）が10月2日（日）に、ふるさとフォーラムなかやまを発着点に行われました。

コスモスが風になびく秋晴れの中山路を、約180人の参加者が愛用の自転車で颯爽と駆け抜けました。ゴール後は中山温泉で汗を流し、昼食の焼肉、おにぎり、がんじょ汁（特製豚汁）でお腹を満たしました。



▲スタートの様子



▲折りたたみ自転車が当たって大喜び!

提供された賞品がプレゼントされました。この大会は、毎年参加されるリピーターの方が多く、参加者同士の交流も深まっています。

寄付をありがとう ございました

長田のサングレス株式会社から20万円の寄付をいただきました。

この寄付は「子どもたちの読書環境整備に役立ててほしい」とサングレスの創業当初から続けられているもので、今回で26回目となりました。贈呈式は9月14日に行われ、同社の後田取締役社長から森田町長と山根教育長に手渡されました。



▶寄付を手渡す後田社長（右から2番目）

受賞おめでとうございます

鳥取県優秀経営 農林水産業者等表彰

優秀経営農林水産業者等の表彰式式典が、10月18日に知事公邸で行われました。日頃から意欲的に農林水産業に取り組み、地域の発展に貢献された方々に、知事より表彰状が贈られました。本町からは7名が受賞されました。



▲左から藤原さん、井上さん、小谷さん、米澤さん、平井知事、灘本さん、西村さん、山本さん

優秀経営農林水産業者

…園芸 (株)勇辰農園
代表 井上 勇辰 (報国)

農林水産業功労者

…園芸 米澤 誠一 (坪田2区)
畜産 小谷 茂 (上坪東)

未来を担う青年 農林水産業者

…園芸 藤原 清和 (新高田)
水産 灘本 克浩 (御来屋4区)
水産 西村 浩文 (中高1区)

いきいき農林水産業者

…園芸 山本 宜司 (石井垣)

集落発

7:00
8:00
9:00
10:00
11:00
13:00
14:00

目的地発

9:30
10:30
11:30
12:30
15:30
16:30
17:30
18:30



スマイル大山号を ご利用ください

まずは 利用登録を！

タクシーとの違いは？

町内のどこにお住まいでも、通院や買い物など日常生活に必要な移動を確保するための交通機関です。

利用するには？

利用するためには事前に登録が必要です。役場各支所、

移動できる範囲は？

町内に設置された乗降場所から町が定めた目的地までの往復、また目的地の相互間にご利用できます。目的地には医療機関、商店、金融機関、役場、駅などがあります。

割引制度はあるの？

65歳以上で住民税非課税世帯の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳をお持ちの方は申請により割引証交付の制度があります。また、お得な回数券もあります。

利用のしかたは？

予約センター（通話無料）に乗車希望時間の1時間前までに予約を入れ、出発時間までに乗車場所に行きます。赤色の車「スマイル大山号」がお迎えに行きます。なお、行きと同時に帰りの便の予約もできます。

◆問い合わせ先

企画情報課

☎0859・54・5202

企画情報課、保健福祉センターなどで登録手続きができます。

運賃は？

基本は、片道1区間500円です。区間をまたぐ場合は別途料金が加算されます。

11月11日から17日は「税を考える週間」です



テーマ 「くらしを支える税」

国税庁では、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、国税庁ホームページで様々な情報を提供しています。

私たちのくらしを支える税について、ぜひこの機会に考えてみてください。

詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。
www.nta.go.jp



国税庁で検索

平成28年分年末調整説明会

源泉徴収義務者の方を対象とした「平成28年分年末調整説明会」があります。

◆日にち・会場 11月16日（水） 米子市文化ホール

◆時間・対象者

10時～12時（米子市の方）

13時30分～15時30分（境港市、日南町、日野町、江府町、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町の方）

※駐車場は混雑が予算されます。できるだけ車でのご来場はご遠慮ください。

※該当の開催時間にご都合がつかない場合は、都合のよい時間にご出席ください。

◆問い合わせ先 米子税務署 ☎0859-32-4121

平成28年 秋季全国火災予防運動

**「消しましょう
その火その時
その場所で！」**



11月9日～15日までの7日間、秋季全国火災予防運動が実施されます。寒い季節を迎え、ストーブなどの暖房器具を使用することが多くなります。暖房器具や電気器具は点検を行い、火災が発生しないようご注意ください。

◆問い合わせ先 鳥取県西部広域行政管理組合消防局予防課

☎0859-35-1954

混合粗大ごみの受入れをします

ご家庭で不用になった混合粗大ごみの処理を希望される方は、下記のとおり持ち込み場所へ直接持ち込んでください。

なお、家庭から出るごみが対象ですので、事業所ごみは受け入れしません。

日時

11月13日(日)
9時～12時(午前)
13時～15時(午後)

持ち込み場所

名和クリーンセンター

手数料

10kgあたり205円

○混合粗大ごみとは

「燃える物と燃えない物が一緒になっていて、自力での分別が困難な粗大ごみ」

例) 電気毛布、電気カーペット、スプリング入りソファ、マッサージチェア、オルガン、木製の台付きミシン、ゴルフバッグ、チャイルドシートなど

※ねじ等で接合しており、容易に分解できるものは受け入れできません。

●当日は混合粗大ごみ以外は受け入れを行いません。

※手数料は、持ち込み場所において、現金でお支払いください。

◆問い合わせ先

住民生活課

☎0859・54・5210

大山支所総合窓口室

☎0859・53・3311

中山支所総合窓口室

☎0858・58・6111

*当日の連絡先

名和クリーンセンター

☎0859・54・5352

「指名手配被疑者の検挙にご協力を！」

警察では、特に重大な犯罪の指名手配被疑者を選定し、11月中に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行い、早期検挙に取り組みます。

人を見掛けたら、どんなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いいたします。

八橋警察署

☎0858・49・0110

はい!

消費生活相談窓口です

消費者出前講座をひらきませんか

今、講座は変わっています。
特殊詐欺だけではありません!



講座のバイキング

くらしの安全・安心、消費者トラブル基本講座+好きなメニューが選べます

- * 被害防止のための基本講座に、「消費者の行動が社会に影響するという消費者市民社会」の視点を加えた参加型の講座を行っています。
 - * 基本講座に、役立つグッズ作成、寸劇、カルタ取り、また、興味のあるテーマ(注目情報など)もプラスして組み立てることができます。
 - * 【基本講座の例】
 - ・ 知って防ぐ特殊詐欺と消費者トラブル
 - ・ 身近な事故から身を守る知恵(製品事故、誤飲など)
 - ・ 「選ぶ時、しっかり、考える」
- エシカル消費ってなに? など

毎月第4火曜日は専門員による相談と出前講座の日です。

お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

大山町役場住民生活課 0859-54-5210 (平日)

鳥取県消費生活センター 0859-34-2648 (平日・土日)

八橋警察署 0858-49-0110



米・加工品・米飯類の 販売・提供先等を行う 事業所のみなさまへ

お米や米加工品・米飯類を取引するすべての事業所の方は、米トレーサビリティ法により、以下の事項が義務付けられています。

- ①取引・廃棄等の記録の作成（伝票等の受領・発行）
- ②受領・発行した伝票や作成した記録の3年間の保存
- ③取引相手や消費者へのお米の産地の伝達

*農林水産省HPアドレス

<http://www.maff.go.jp/j/syoutan/keikaku/beikoku/index.html>

◆問い合わせ先

中国四国農政局
鳥取支局米穀流通担当
☎0857-22-3199



予防接種で重症化を防ぎましょう

インフルエンザ 予防接種助成のお知らせ



インフルエンザの予防接種は発症・重症化防止に効果的です。インフルエンザに対する抵抗力がつくには、予防接種を受けてから2週間程度かかります。また、その効果が持続する期間は約5か月間とされており、インフルエンザが流行する前の12月上旬までに接種を受けておくことが望ましいといわれています。

あわせて、手洗い・うがい・咳エチケット（マスクの着用、咳・くしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を押さえるなど）でインフルエンザの予防に努めましょう。

【インフルエンザ予防接種に対する助成】

○65歳以上の方

お送りしています「受診票」を医療機関にお持ちいただくと自己負担1,000円（生活保護受給の方は無料）で接種できます。

○子ども（6か月～中学生）・妊婦の方

医療機関で接種費用全額をお支払いいただき、領収書・母子手帳とともに「大山町インフルエンザワクチン予防接種費用助成金申請書」を提出いただくと、自己負担金1,000円（生活保護受給の方は0円）を引いた金額を口座にお返しします。※接種期間、申請書提出先など、詳しくはお送りしています通知をごらんください。

◆問い合わせ先 健康対策課

☎0859-54-5206

里山のめぐみ ⑧

みなさん、こんにちは。11月に入り、冬はもう目前に迫ってきました。この時期になると、木々も冬支度を始め、紅葉が見頃を迎えましたね。

さて今回は、針葉樹の間伐（かんばつ）の話をしめます。

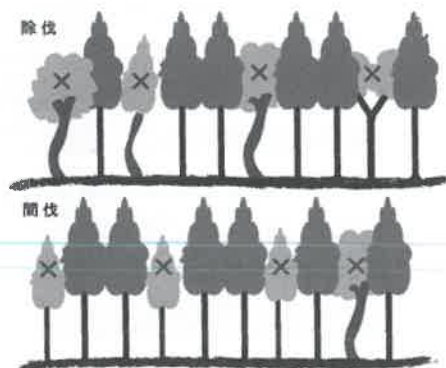
スギやヒノキは密集して植えることでまっすぐ育ち、材としての商品価値が高くなりますが、20年もすると隣どうしが重なりあって、それ以上枝葉を広げにくくなるため、お互いの成長を邪魔するようになります。

そこで、一部の木々を抜き伐りすると、残された木は広がった空間で伸び伸びと元気に育つことができます。

このような作業を「間伐」といいます。

間伐をすると、木々の間から太陽の光が地面に届き、下草が茂ることで雨水の流れを小さくし、雨で土が削られたりするのを防ぎます。

先月ご紹介した除伐も同じ抜き伐りですが、除伐は、植えた樹種以外の、侵入樹



種を中心に行うのに対し、間伐は、植えた木々を抜き伐りすることで健全な密度に導くために行うものです。

間伐は数回行い、若い時期に行う1回目は、生長の悪い不良木を伐る程度ですが、2回目以降になると、利用できる大きさの木を収穫することができますようになります。

除伐や間伐をして、元気な山を育てましょう。

◆問い合わせ先

鳥取県西部総合事務所
日野振興センター
農林業振興課普及担当
☎0859-72-2018

スポーツの秋です！
～ニユースポーツ体験会～

参加者募集

総合型地域スポーツクラブ「スポーツしよい大山」では、誰でも気軽に楽しめるニユースポーツの体験会を行います。



種目は、室内グラウンドゴルフです。初めての方でもできる種目ですので一緒に楽しみましょう。

終了後には参加者全員に昼食を準備します。みんなで心地よく汗をかき、スポーツと食事を楽しみましょう。

◆日時 11月12日(土)

9時30分～

◆場所 名和農業者トレーニングセンター

◆内容 室内グラウンドゴルフ

◆参加費 (当日支払) 200円

◆申込み締切 11月10日(木)

◆申込み先

スポーツしよい大山事務局
人権・社会教育課内

☎0859・54・5212

美術展出品作品
募集

◆対象 県内在住または県内にお勤めの勤労者、および退職者、家族

◆部門 写真・洋画・日本画・書道

◆出品点数 1部門につき2点以内、写真は単2点以内、組1点のいずれか

※未発表作品に限る

◆受付期間 11月1日(火)～12月20日(火)

第63回

鳥取県勤労者美術展

◆会期 29年1月15日(日)～1月22日(日)

◆場所 とりぎん文化会館
展示室 (鳥取市尚徳町101・5)

◆申込み先

一般財団鳥取県労働者福祉協議会

☎0857・27・4188



自衛官候補生(男子)
募集

平成28年度自衛官候補生採用試験が行なわれます。

◆年齢

採用月に18歳以上27歳未満

の男性の方

◆受付期間(予定)

第2回受付

10月3日(月)

～11月4日(月)

第3回受付

11月21日(月)

～12月5日(月)

第4回受付

12月16日(金)

～平成29年1月27日(金)

◆試験日(予定)

第2回試験 11月12日(土)

第3回試験 12月10日(土)

第4回試験

平成29年2月4日(土)

◆問い合わせ先

役場総務課

☎0859・54・5201

自衛隊米子地域事務所

☎0859・33・4402



オレンジカフェ
(認知症カフェ)のご案内



大山町内で行われているオレンジカフェの一覧です。
内容等につきましては、それぞれお問い合わせください。

オレンジカフェは、認知症の方とその家族が気軽に参加できるカフェです。地域住民の方々や支援者など、誰でも参加でき、集う場所です。楽しくお茶を飲みながら、認知症に関する相談や意見交換をしたり、地域の高齢者の健康や暮らしの中の困りごとなどの相談に乗ったりする語らいの場です。申込みなどは不要です。お気軽にお立ち寄りください。

名称	開催場所	開催日時
なごみ 和カフェ	ル・ソラリオン名和 住所：大山町西坪520-1 電話：0859-54-6500	第2火曜日 14時～16時
オレンジカフェ きらら(輝楽々)	コミュニティ食堂 ^{たのしー} tanocy 中山温泉となり 住所：大山町赤坂708 電話：0858-58-2530	第3木曜日 11時～15時
かずきオレンジ カフェ	ケアハウスかずき 住所：大山町押平747-1 電話：0859-54-6180	第3木曜日 13時30分～15時 10月20日から スタート

チャイルドシートの 購入費補助事業について

大山町では、乗車中のお子様の安全を守るために、チャイルドシートの購入費補助を行っています。ぜひ、ご利用ください。

<大山町でのチャイルドシートとジュニアシートの取り扱い>



補助対象〈チャイルドシート〉

シートとベルトが一体となったもので、車のシートベルトで本体を固定するもの

〔対象〕

- ・町内に住所を有する保護者
- ・就学前（6歳未満）の乳幼児のために国土交通省などで定める安全基準に適合するチャイルドシートを購入した方（※ジュニアシートは対象外です）

〔補助金の額〕 幼児1人1回に限り、1万円を限度として購入金額の半額相当（100円未満切り捨て）を支給



補助対象外〈ジュニアシート〉

車のシートの補助具のような形での使用。おしりに敷くことで、車のシートベルトを使用できるようにするもの。

〔申請方法〕 申請のとき、つぎのものをお持ちください

- チャイルドシートを購入したことのわかる領収書
- 取扱説明書、品質保証書等の写し
- 印鑑（認印可）
- 申請者の通帳（補助金の振込先となるもの）

◆申請・問い合わせ先

企画情報課 ☎0859-54-5202
 大山支所総合窓口室 ☎0859-53-3311
 中山支所総合窓口室 ☎0858-58-6111

鳥取県最低賃金が 改正されました

1時間 715円

平成28年10月12日から、鳥取県最低賃金が1時間715円に改正されました。

鳥取県最低賃金は、業種や規模及び常用・臨時・アルバイト・パート・嘱託などの雇用形態や呼称にかかわらず、県内の事業所で働くすべての労働者とその使用者に適用されます。

詳しくは、鳥取労働局労働基準部賃金室（☎0857-29-1705）へお尋ねください。

林業の仕事をしていない方がありませんか？林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

以前、林業の仕事をしていましたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についても調べいたします。

また、罹災された共済契約者および被共済者のみなさまに対し、各種手続（共済手帳の紛失、退職金の請求等）の必要が生じた場合はできる

林業退職金共済制度（林退共） からのお知らせ

限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄りの支部または本部へお問い合わせ、ご相談ください。

◆問い合わせ先

独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
 〒170-8055
 東京都豊島区東池袋1-24-1
 ニッセイ池袋ビル
 ☎03-6731-2887

～楽しさ自給率の高いまちへ～

大山町未来づくり 10年プラン

(第二次総合計画)

住民説明会を行います

大山町では今年度より、新たに策定した総合計画『大山町未来づくり10年プラン』をもとに、楽しさ自給率の高いまちづくりを目指した取り組みをすすめています。

このたび、概要版冊子の配布にあわせ、住民の皆様に一層深く未来づくり10年プランの内容を知っていただくための説明会を開きます。

※ご都合の良い会場にご参加ください。

◆問い合わせ先

企画情報課

☎0859-54-5202

▶プラン策定に携わったみなさん



10年プラン説明会

中山会場 中山農村環境改善センター

11月19日(土)

19時～20時

大山会場 役場大山支所

11月20日(日)

13時30分～14時30分

名和会場 保健福祉センターなわ

11月21日(月)

19時～20時



第4回 大山町 こども交流囲碁大会 参加者募集

◆日時 12月3日(土)

13時～16時

◆場所 名和公民館

◆対象 町内在住で、中学までの子ども

◆参加費 無料

◆申込期限 11月20日(日)

◆申込先 囲碁を盛んにする会・野口

☎0858・58・2713

鳥取県民手帳 好評発売中



1冊 700円(税込)

ご希望の方は、企画情報課、各支所総合窓口室、名和公民館でお求めください。

受講生募集!

「デキル自分へ!」

企画がデキル!

プレゼンもデキル!

そんなビジネスパーソンになつて就職しよう!鳥取県・鳥取労働局・ポリテクセンター等が協働で開発した新しい公共職業訓練「ビジネスプランニング科」受講生を募集します。

◆受講料 無料(教科書代等は自己負担)

◆募集期間 10月14日(金)～11月22日(火) 正午まで

◆訓練期間 12月13日(火)～6月12日(月)

(平日・9時～15時50分)

◆訓練施設 株式会社インサイト(米子市新開2・14・38)

◆対象者 離職中の求職者(性別・年齢を問わない)

◆申込み先 最寄りのハローワークへご相談ください。

◆問い合わせ先

(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構ポリテクセンター鳥取
当 鳥取 コンソーシアム事業担当

☎0857・52・8804
FAX0857・52・8811

11

2016. November



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

- 大山町役場 (本庁)
Tel. 0859 - 54 - 3111 (代表)
総務課 Tel. 0859 - 54 - 5201
税務課 Tel. 0859 - 54 - 5208
住民生活課 Tel. 0859 - 54 - 5210
会計課 Tel. 0859 - 54 - 5209
企画情報課 Tel. 0859 - 54 - 5202
水道課 Tel. 0859 - 54 - 5204
議会事務局 Tel. 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
Tel. 0858 - 58 - 6111 (代表)
地籍調査課 Tel. 0858 - 58 - 6113
総合窓口室 Tel. 0858 - 58 - 6111
農林水産課 Tel. 0858 - 58 - 6116
農業委員会 Tel. 0858 - 58 - 6115
- 大山支所
Tel. 0859 - 53 - 3311 (代表)
建設課 Tel. 0859 - 53 - 3186
総合窓口室 Tel. 0859 - 53 - 3311
観光商工課 Tel. 0859 - 53 - 3110
地方創生本部事務局 Tel. 0859 - 53 - 3120
- 人権交流センター
人権推進室 Tel. 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
健康対策課 Tel. 0859 - 54 - 5206
子育て支援室 Tel. 0859 - 54 - 5206
福祉介護課 Tel. 0859 - 54 - 5207
地域包括支援センター Tel. 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
Tel. 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
Tel. 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
Tel. 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
幼児・学校教育課
幼児教育室 Tel. 0859 - 54 - 5219
学校教育室 Tel. 0859 - 54 - 5211
人権・社会教育課 Tel. 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
Tel. 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
Tel. 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
Tel. 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
所子分館 Tel. 0859 - 53 - 3003
大山分館 Tel. 0859 - 53 - 8139
高麗分館 Tel. 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
Tel. 0858 - 49 - 3010
名和分館 Tel. 0859 - 54 - 2688
大山分館 Tel. 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
中山小学校 Tel. 0858 - 58 - 2439
名和小学校 Tel. 0859 - 54 - 2070
大山西小学校 Tel. 0859 - 53 - 3228
大山小学校 Tel. 0859 - 53 - 3104
中山中学校 Tel. 0858 - 58 - 2014
名和中学校 Tel. 0859 - 54 - 2024
大山中学校 Tel. 0859 - 53 - 3020

日	月	火	水	木	金	土
大山町総合文化祭 (2日目) 9:00~15:00 中山農業者トレーニングセンター 30	親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 31	お茶サロンひだまり 10:00~11:30 ふれあい会館 1	行政相談 9:30~12:00 名和公民館 親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 2	文化の日 本のリサイクル市 9:00~16:00 町立図書館本館 重要文化財門脇家住宅 秋季一般公開 (11/3~11/6) 9:00~16:00 門脇家住宅 (大山町所子) 3	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 4	名和地区解放文化祭 10:00~ 人権交流センター 5
6	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 7	育児学級 10:00~11:30 ふれあい会館 8	人権相談 9:00~11:30 人権交流センター 13:30~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所、保育園 行政相談 13:30~16:00 大山公民館 9	デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターなわ (集合) 10	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 11	夜の図書館おばけ話会 18:00~ 町立図書館本館 中山ふれあい文化祭 9:00~16:00 中山ふれあいセンター 12
中山ふれあい文化祭 9:00~15:00 中山ふれあいセンター 13	14	心配ごと相談 9:30~11:30 各福祉センター おはなしの会 10:30~11:30 ふれあい会館 こうのとりの相談室 13:00~16:00 保健福祉センターなわ 農業委員相談 13:30~15:00 名和公民館 15	親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 16	17	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 18	ちいさなおはなし会 11:00~11:30 大山公民館 19
中高ふれあい祭り 10:00~15:00 中高ふれあい文化センター 20	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ デイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ 親子交流 ①10:00~11:30 ②13:30~14:30 ふれあい会館 21	専門員による消費生活相談 9:00~12:00 住民生活課 22	勤労感謝の日 23	法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターなわ 大山町みんなの人権セミナー 19:00~ 人権交流センター 24	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 人権相談 13:30~16:00 中山支所 農業委員相談 13:30~15:00 大山支所 25	26
冬のお話会 10:00~ 名和公民館 27	介護家族のつどい 13:30~15:00 保健福祉センターなわ 28	親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 29	心の健康相談 (*11月25日までに要予約) 13:30~16:00 保健福祉センターなわ 30	12月 デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターなわ 1	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 2	3

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
乳幼児健診	11月22日(火)	保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
1歳6か月児・3歳児健診	11月11日(金)	保健福祉センターなわ	1歳6か月: 13:00～13:20 3歳: 13:30～13:50	1歳6か月児・3歳児	個人通知します。
歯科健診、フッ素塗布	11月7日(月) 11月8日(火)	中山農村環境改善センター	13:00～13:30	1歳～就学前	アンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	11月4日(金) 11月18日(金) 12月2日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	11月7日(月) 11月21日(月) 12月5日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	11月11日(金) 11月25日(金) 12月9日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
介護家族のつどい	11月28日(月)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00	介護者同士で情報交換をしたり、悩みなどを話したり、しませんか?お気軽にご参加ください。個別の相談にも応じます。

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	11月10日(木)	保健福祉センターなわ(集合)	13:00～16:00	心の病気をお持ちの方が、家から一歩出て交流や活動のできる場です。
	11月21日(月)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	
	12月1日(木)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	
心の健康相談	11月30日(水)	保健福祉センターなわ	13:30～16:00 *11月25日(金)までに予約が必要です	精神科医師が相談を受けます。ご自身や身近な人(家族など)の様子が以前と違うと感じられた場合など気軽にご相談ください。(一例:よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められないなど)個人の秘密はかたく守られます。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
親子交流(ほのぼのたいむ)	11月2日(水) 11月16日(水)	子育て支援センターなかやま	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 妊産婦	ピラティス
育児学級	11月8日(火)	ふれあい会館	(受付9:30～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子	絵本の読み聞かせ 秋みつけあそび
親子交流(すくすく広場)	11月21日(月)	ふれあい会館	①10:00～11:30 ②13:30～14:30	保育所(園)に行っていない親子 妊産婦	『親子スキントッチ教室』 講師(社)鳥取県鍼灸師会 親子スキントッチ会

親子交流 保育所へ通っていない親子や妊婦の交流の場として、手遊び、製作、体操、絵本の読み聞かせなど、楽しめる遊びを提供します。各子育て支援センターで名称が違います。(ほのぼのたいむ・すくすく広場・どんぐり広場)詳しくは、毎月発行する子育て支援センターだより「たんばぼ通信」をご覧ください。

☆あそびにおいでよ! 六山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)
9:00～12:00
13:00～16:00

※連絡先
子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062
子育て支援センターだいせん(大山きやらぼく保育園内) TEL0859-53-1157
子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には5月中に、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。
☆健診(検診)はすべて予約が必要です。健診該当票(黄色)を手元に準備し、集団健診は健康対策課へ、個別健診は医療機関へ直接ご予約ください。
○大腸がん検診をご希望の方に、健康対策課または各支所総合窓口室で便検体容器をお渡しします。検体を提出するまでは、冷所保存をしておいてください。
○対象年齢や持ち物、注意事項は、健診関係書類に同封しています「平成28年度 大山町健(検)診のしおり」でご確認ください。

【集団健(検)診】予約をお願いします。

☆予約の際にお伝えしている受付時間を守っていただきますようお願いいたします。

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査

月日	場所	時間	注意事項
11月1日(火)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	胃がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。
11月16日(水)	保健福祉センターだいせん	8:00～10:00	

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん検診、肝炎ウイルス検査 休日健診を実施します。平日受診することが難しい方はご利用ください。

月日	場所	時間	注意事項
12月10日(土)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	胃がん検診・乳がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。

◎乳がん・子宮がん・大腸がん検診

月日	場所	時間	注意事項
11月21日(月)	中山農村環境改善センター	13:30～15:00	乳がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。

◎胃がん・肺がん・大腸がん検診

がん検診のみの日を設けます。健康診査は受診したが、がん検診がまだの方など、ぜひご利用ください。肺がん、大腸がんは集落へも出かけます。

日にち	時間	場所	検診内容
11月10日(木)	8:30～10:40	保健福祉センターなわ	胃がん・肺がん・大腸がん検診
	13:20～13:50	人権交流センター	
	14:20～14:40	旧フードショップはやしばら駐車場	肺がん・大腸がん検診
	15:10～15:40	中山公民館	
11月25日(金)	16:00～16:15	中山ふれあいセンター	胃がん・肺がん・大腸がん検診
	8:30～10:40	保健福祉センターなわ	
	13:20～13:50	こうれいコミュニティセンター	肺がん・大腸がん検診
	14:40～15:00	香取開拓農業協同組合	
15:40～16:10	赤松公民館		

【個別健(検)診】予約をお願いします。

◎健康診査 町内医療機関の健診は10月末までで終了しました。

◎乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

*人間ドック受診券の届いた方は医療機関に直接ご予約ください。今年度対象の方で、お申込みがまだの方は、健康対策課へ直接お問い合わせください。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 健康対策課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

防災行政無線等を用いた

全国一斉の緊急情報の伝達試験があります

○緊急地震速報の訓練情報

11月4日(金)

午前10時ごろに配信される
予定です。

○全国一斉情報伝達訓練

11月29日(火)

午前11時ごろに配信される
予定です。

大山町では、地震・津波や武力攻撃などの発生時に、全国瞬時警報システム(J・A・LERT)・ジエイアラート(※)から送られてくる国からの緊急情報を、確実に町民の皆様にお伝えするため緊急情報の伝達試験を行います。本町が当日実施する試験は次のとおりです。

○情報伝達手段

防災行政無線の情報

○内容

次の放送内容が一斉に放送されます。

放送内容

「これは、試験放送です」

(※3回くりかえす)

「こちらは、ぼうさい

大山町です」

防災行政無線チャイム

注 大山町以外の地域でも、全国的に様々な情報伝達手段で試験が実施されます。

※J・A・LERT(ジエイ・アラート)とは、地震・津波

や武力攻撃等の発生時に国から送られてくる緊急情報を人工衛星等を活用して瞬時に情報伝達するシステムです。

※ただし、気象・地震活動の状況等によっては訓練用緊急速報発表を中止することがあります。

◆問い合わせ先

総務課

☎0859-54-5201

映画上映のお知らせ

月1回中山温泉で映画を観ませんか？

◆上映作品

ドキュメンタリー映画「風の波紋」

◆ストーリー

「風が教えてくれたこと。いのちと暮らす、いのちを食べる」

舞台は越後妻有(えちごつまり)の里山。雪深い村に都会から移り住んだ木暮さん夫婦は、茅葺き屋根の古民家を修復し、見よう見まねで米を



作って暮らしてきた。茅葺きや稲刈りも協働作業。小暮さんの周りには不思議と個性豊かな仲間が集まる。ある春、大きな地震がおきた。木暮さんの家も全壊したが、彼は再建を決意する――。

◆上映日時

11月19日(土) 10時〜

14時〜/18時30分〜

(所要時間:99分)

★バリアフリー上映・日本語字幕付

◆入場料 大人 800円

中学生以下500円
未就学児無料

◆場所 中山温泉ナスパル
生活想像館わくわくホール

◆主催

ええがな大山実行委員会

◆共催 大山町教育委員会

◆問い合わせ先 中山温泉

☎0858-49-3330

大山チャンネル 11月の主な放送内容

[放送時間]

(6:00/9:00/12:00/15:00/18:00/
21:00/24:00) ※初回は12時からスタート

※放送時間・内容は変更する可能性があります。

11/11~

「だいせん 100%TV ~おしどり夫婦大集合~」

今年結婚したばかりの新婚夫婦、結婚50年を超える金婚夫婦など、町内のおしどり夫婦がスタジオに集結。夫婦円満の秘訣や悩みをざっくばらんに語ります。

11/1~、11/21~

「PICK UP 大山」

住民の皆さまからいただいた情報をもとに、大山チャンネルが地域の話やニュースを総力取材。新コーナーもお楽しみに！

◆連絡先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス
(大山町住吉 921 旧逢坂保育所内)

☎0858-58-2318

Eメール: info@daisen.amalate.co.jp

大山恵みの里だより vol. 104

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

肥料工場を視察

安全・安心で美味しい農作物を作るには、土作りが大切。また、最近では中海で採れる海藻を原料とした肥料を使って栽培された米がブランド化・全国販売されるなどの動きも出ています。

大山恵みの里会の穀物部会では、平成26年から販売を開始したオリジナルブランドの特別栽培米『大山のひと粒』や、公社で扱う青果の価値をより高めようと、オリジナルの有機質肥料導入検討のため、8月19日に肥料工場の視察研修を実施しました。

視察先は有機質肥料の専門メーカーであるアスカバイオ㈱「岡山県赤磐市」。

工場では実際の肥料の原材料や製造現場を見学し、肥料の設計や、オリジナル肥料製造について説明を受けまし



▲熱心に話を聞く参加者

参加者からは「大変勉強になった」「実際にオリジナル肥料を使ってみたい」という声が聞かれ、具体的なオリジナル肥料の設計に着手していきます。

また、この他にも公社が大山町野菜を出品している「山陽マルナカ下中野店」などを見学訪問し、多くの学びを得た視察研修となりました。

みくりや市感謝祭

11月12日 (土)
9時30分～12時

J R 御来屋駅の直売所みくりや市で、恒例の感謝祭を開催します。ぜひ、お出かけください。

原子力防災訓練 (住民避難訓練) が実施されます

対象となる地域に滞在している方の携帯電話に向けて訓練用メールが配信されます。実際の災害情報と間違えにならないようお願いいたします。



◆日時 11月19日 (土)
午前8時頃

◆対象地域

米子市、境港市、松江市、出雲市、安来市、雲南市

※隣接している市町村に滞在している方でも受信することが想定されます。

◆問い合わせ先 総務課

☎0859-54-5201

編集後記



▲大山をバックにガブツとおいしい!

スポーツ、食欲、行楽の秋。みなさんはどんな秋をお過ごしですか。11月号はスポーツの話題をたくさんお伝えしています。

私の秋は「とっとりバーガーフェスタ」。小さな子どもさんから年配の方まで、たくさんの方がこれだ!と思うバーガーのテントに並んで楽しんでいらつしやいました。

県外からの来場者も多く、バーガーの食べ比べをして盛り上がりがあった女子グループに声をかけて撮影させていたいただきました。

「大山に行こう」。私たちのいろいろな気持ちを満たしてくれる大山。次は、燃えるような紅葉が楽しませてくれることでしょう。

(ひろ)

大山町広報 11月号 No.159
◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課
* eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
TEL 0859-54-3111
FAX 0859-54-5216
大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>
◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち (10月1日現在)

○人口：16,867人(-16)

男：8,083人(-4)
女：8,784人(-12)

○世帯数：5,721世帯(-5)

今月の**税・保険料**

・国民健康保険税 (6期)

納期限 **11月30日(水)**
※期限までに納めましょう



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。